



◎ 広報

ごじょうめ

今月のひとコマ

「おいしいキノコは いかがですか」

10月10日、朝市通りで、秋の朝市きのこまつりが行われました。五城目小の3年生もキノコのお店を出店。かわいい声の呼びかけで、あっという間にキノコは完売しました。

平成27年 11月号
NOVEMBER 2015 No.976

11



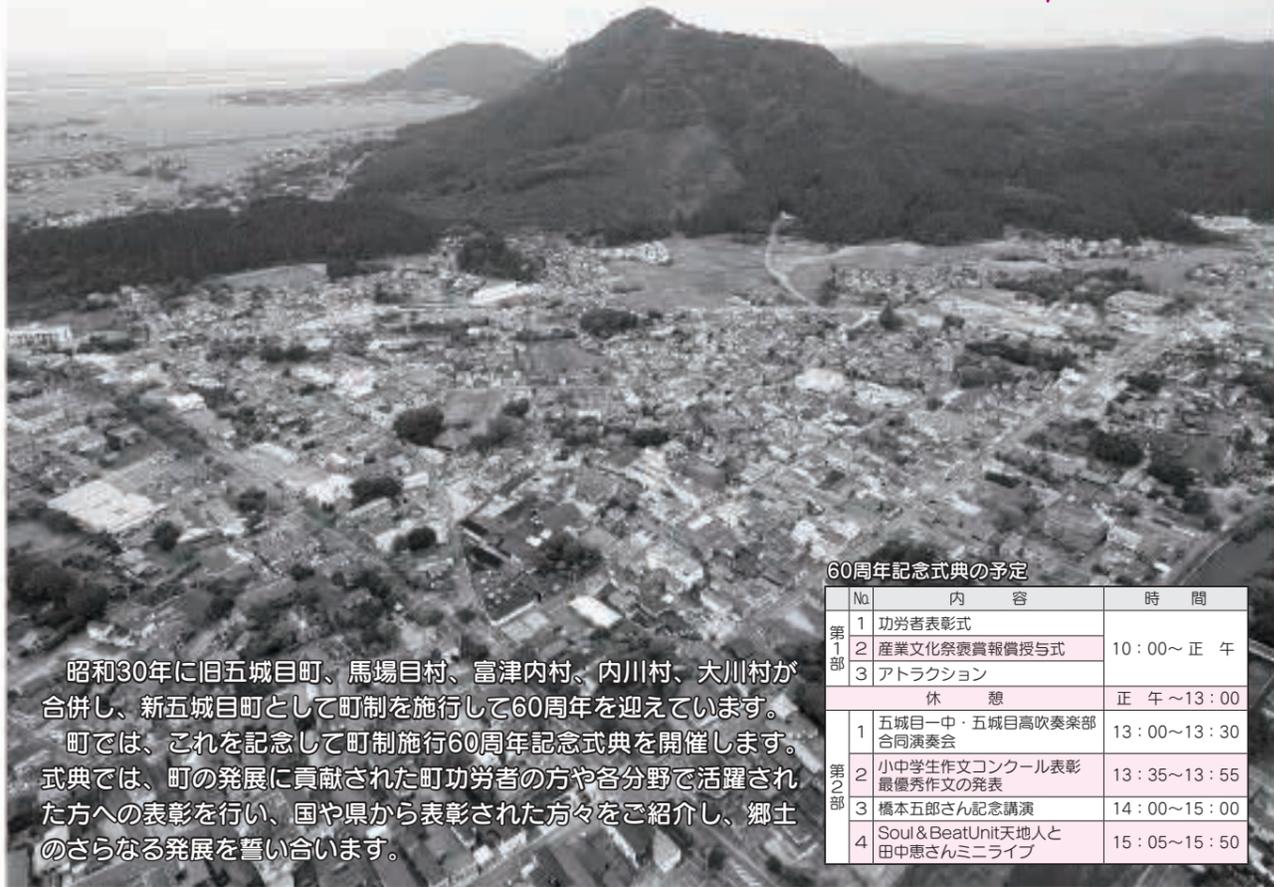
www.town.gojome.akita.jp



五城目町町制施行60周年

五城目町観光PRキャラクター
だまごちゃん

町制施行60周年



昭和30年に旧五城目町、馬場目村、富津内村、内川村、大川村が合併し、新五城目町として町制を施行して60周年を迎えています。町では、これを記念して町制施行60周年記念式典を開催します。式典では、町の発展に貢献された町功労者の方や各分野で活躍された方への表彰を行い、国や県から表彰された方々をご紹介します、郷土のさらなる発展を誓い合います。

60周年記念式典の予定

No.	内容	時間
第1部	1 功労者表彰式	10:00~正午
	2 産業文化祭褒賞報告授与式	
	3 アトラクション	
休憩		正午~13:00
第2部	1 五城目一中・五城目高吹奏楽部合同演奏会	13:00~13:30
	2 小中学生作文コンクール表彰最優秀作文の発表	13:35~13:55
	3 橋本五郎さん記念講演	14:00~15:00
	4 Soul & BeatUnit 天地人と田中恵さんミニライブ	15:05~15:50

五城目町60年のあゆみ（抜粋）

- 昭和30年3月 3月30日から5か町村を廃し、五城目町とする秋田県告示。
- 昭和31年9月 5か町村の廃置分合により、五城目町を設置し、昭和30年3月31日からの効力を生ずる旨の総理府告示。
- 昭和32年4月 新五城目町発足。
- 昭和33年3月 野田、岡本、浦横町3集落の編入合併を議決。大川地区で分町賛否投票を実施。面潟地区の一部で住民投票執行。八郎潟町からの分町が決定。
- 昭和35年3月 五城目町に面潟地区の野田、岡本、浦横町、小立花、宮花が編入合併。
- 昭和35年3月 馬場目、富津内、内川、大川各支所を廃止。大川出張所を設置。
- 昭和35年4月 大川出張所を設置。
- 昭和35年9月 新五城目町章、新五城目町民歌など制定。
- 昭和57年10月 役場庁舎を所在地（西磯ノ目二丁目一一）に移転。
- 昭和58年5月 日本海中部地震が発生。
- 昭和60年10月 町民憲章、町の花、鳥、木を制定。
- 平成15年8月 五城目町・八郎潟町・井川町任意合併協議会が設立。
- 平成17年12月 五城目町・井川町・八郎潟町合併協議会が開かれ、井川町が合併協議会から離脱。
- 平成18年2月 合併協議会を廃止。
- 平成20年9月 天皇・皇后両陛下ご来町。
- 平成20年10月 秋田わか杉国体レスリング競技会（成年の部）、秋田わか杉大会バレーボール競技会（聴覚障害者の部）を開催。
- 平成23年3月 東日本大震災発生。
- 平成24年5月 千代田区に「五城目町東京千代田事務所」を開設。
- 平成26年10月 皇太子さまご来町。
- 平成27年11月 国民文化祭「全国朝市サミット2014」を開催。町制施行60周年記念式典を開催。

町功労者に2人が決定しました



わたなべ ただみち
渡邊 忠 陸さん

(広ヶ野・81歳)

【主 な 経 歴】
昭和24年~平成6年 五城目町役場勤務
平成7年~平成26年 特別養護老人ホーム広青苑施設長
平成11年~平成27年 南秋田郡介護認定審査委員
平成13年~平成26年 県老人福祉施設協議会会長
平成20年~現在 五城目やまゆり会理事長
平成20年~平成26年 県社会福祉協議会副会長
平成21年~平成25年 東北ブロック老人福祉協議会会長
平成24年~平成26年 全国老人福祉施設協議会総務委員

渡邊さんは、昭和24年から平成6年まで44年間、町職員として職務に精励されました。この間、総務部財政課長、副収入役等を歴任され、町の会計をつかさどり、町財政の健全化を図るなど、本町の自治の進展に貢献されました。

また、平成11年から14年間、町介護保険事業計画策定委員を務められ、地域密着型サービスの導入や地域包括支援センターの創設等に尽力されるところにも、障がい者計画策定委員として、障がい者福祉の充実に努められ、本町の福祉施策の推進に多大な貢献をされました。

平成7年4月に開設された特別養護老人ホーム「広青苑」、ケアハウス「いこの里」では、施設長を務められ、平成20年からは、同施設などを管理運営する社会福祉法人五城目やまゆり会の理事長を務められるなど、本町の社会福祉の向上を図られました。

さらに、県老人福祉施設協議会会長、県社会福祉協議会副会長などを務められ、高齢者福祉の向上や老人福祉事業の推進に尽力されております。

自治の進展と福祉の向上に大きく貢献されました



さ り た よ し お
猿 田 由 男さん

(館 町・74歳)

【主 な 経 歴】
昭和38年~平成13年 五城目町役場勤務
平成13年~平成17年 五城目町商工会事務局長
平成17年~現在 館町町内会長
平成17年~平成18年 湖東3町商工会事務局長
平成21年~平成27年 五城目町町内会長兼会長
平成21年~平成27年 五城目町社会福祉協議会理事
平成22年~平成26年 湖東病院を守る住民の会副会長
平成23年 町総合発展計画策定審議会会長

猿田さんは、昭和38年から平成13年まで37年間、町職員として職務に精励されました。この間、企画振興課長、総務課長等を歴任し、町政の進展に尽力されたほか、平成23年には、町総合発展計画策定審議会会長として町の重要施策である新総合発展計画の策定に尽力される等、自治の進展に貢献されました。

また、平成17年から町内会長として尽力されており、平成21年から6年間、町内会長兼会長を務められ、地域住民の連帯意識の高揚と地域づくりに尽力されました。

さらに、平成22年に発足した「湖東病院を守る住民の会」の副会長を務められ、病院存続のため積極的な活動を展開され、湖東厚生病院の開院に尽力し、町民の福祉向上に多大な貢献をされました。

また、平成13年から5年にわたり、町商工会事務局長を歴任され、湖東3町商工会の合併に尽力されるなど、地域産業経済の繁栄に努められ本町の発展に貢献されました。

60周年記念講演、ミニライブをお楽しみください

町制施行60周年を記念し、広域五城目体育館で「町制施行60周年記念式典」を開催します。
 午前の第1部に引き続き、第2部では、読売新聞特別編集委員の橋本五郎さんの記念講演、天地人と田中恵さんのミニライブを予定しています。

と き 11月3日(文化の日)
 第1部 午前10時～正午
 第2部 午後1時～午後3時50分

ところ 広域五城目体育館 2階第2体育室
 入場は無料です。多数の観覧をお待ちしています。

演題
「安倍内閣と地方創生」



読売新聞特別編集委員 橋本五郎さん
 琴丘町(現三種町)生まれ、昭和45年、慶応義塾大学法学部を卒業後、読売新聞社に入社。記者として活躍後、読売新聞論説委員、政治部長、編集局次長、編集委員を歴任。
 政界を取材した経験を生かし、コメンテーターとしても活躍中。



Soul & Beat Unit 天地人
 2003年、秋田で結成。
 メンバーは元オフコースのドラマー・大間ジローさん(秋田県在住)と津軽三味線全日本金木大会最高位「仁太坊」(にたぼう)賞を史上初3連覇した黒澤博幸さん(岩手県在住)。



田中 恵さん
 小学校4年生から日本舞踊・民謡手踊りを習い始める。専門学校卒業後、民謡日本一の千葉美子さんに師事する。
 秋田追分全国大会、秋田草刈唄全国大会などで内閣総理大臣賞を多数受賞。

お問い合わせ 町まちづくり課 (☎852・5342)

60周年記念作文コンクール最優秀賞作品(小学生の部) 五城目町の未来がよりよくなるために

五城目小学校 6年 石井 景風

今の五城目町には若者が少なくお年寄りがたくさんいます。このままでは、将来、五城目町の人口は減ってしまいます。人口を減らさないために、私たちにできることは何でしょうか。真つ先に思いついたのは、CMや広告で五城目町の特産物や自然の良さなどをPRすることです。なぜなら、五城目町には、自慢できるいいところがたくさんあるからです。

まずは、豊かな自然に目を向けてみましょう。高さ6メートルもある大岩。その上にはたくさん木が生え、岩の一部はどっしりと地面に腰を下ろしています。そうです、ネコバリ岩です。すぐ横を流れる川は、真夏でもとても冷たくて、街中ではなかなか見ることのできない生き物たちもたくさん住みついています。ネコバリ岩への道中には、映画「釣りキチ三平」に使用されたかやぶき屋根の古民家があり、昔にタイムスリップした気分です。

五城目町の自然をPRする上で欠かせないのは、やはり森山でしょう。朝一番に訪れると、新鮮な空気が体を癒し、気持ちのいい一日をスタートさせることができます。昼は五城目町を一望することができ、夜は秋田市や男鹿半島まで見渡すことができます。夜、車で山頂を目指すと、時おり野生の動物たちが出迎えてくれます。頂上からは、オレンジ色の町の灯がこちらに光り、とてもきれいです。

歴史と産業も、町の魅力の一つです。市街をまつる朝市は、五百年の間、歴史が受け継がれてきました。出店している人たちはとても優しく、人情味にあふれています。花や山菜、キイチゴに梨など季節によって様々な商品が並べられます。高齢化が進み、出店数も減っていますが、いつも元気に出店しているおばあさんたちからは、小学生の私のほうがパワーをもらおうほどです。

環境と文化のむらの一帯は、県の「野鳥の森」に指定されていて、野鳥の観察ができる他に森に関する指導員の方からは、昆虫や植物の解説や案内を受けることもできます。さらに、森の木の実などを使った工作を体験できる所もあり、子どもから大人まで楽しむことができます。さらに、日本でも数少ない鳥獣保護センターでは、北海道や北東北の動物が保護されているため、運が良ければ珍しい動物を見ることが出来ます。

こんなにすばらしい自然、歴史や産業、施設があるのに、人口が減っていくのは、もったいないし残念なことです。五城目町が今よりもにぎわい、活気のある町にするために、まずは町民である私たちが、もっと町のことを知り、広く多くの人たちにそれを伝え、「行ってみたい」「住んでみたい」と思ってもらえるように働きかけなければいけないと思います。町民一人一人が自分の役割を見つけ、伝統を守りぬぎ、未来へとバトンをつないでいけたらいいと思います。

表彰を受けられる皆さん

【特別感謝状】
 五城目町町制施行60周年にあたり、感謝の意を表するものです。
千代田区

【功労賞】
 五城目町の各分野において、その育成指導につとめ、町の名誉を高めた功績の顕著な個人又は団体。
(做)伊藤 弘さん
 (東磯ノ目・享年78歳)

GOJOME 夢舞明人

【栄光賞】
 町民又は町出身者であつて、各分野において、全国的な水準以上の活躍をし、他の模範となるような優秀な成績を収めた個人又は団体。
佐々木なつみさん
 (青山学院大学・20歳)

2015年度JOCジュニアオリンピックカップ 全日本ジュニアレスリング選手権大会 女子ジュニアの部 51kg級 第3位
伊藤 昌さん
 (国士舘大学・19歳)

2015年度JOCジュニアオリンピックカップ 全日本ジュニアレスリング選手権大会 男子ジュニアの部 フリースタイル 120kg級 第3位

【部門別表彰者】
◆町内会長表彰
 10年以上にわたり、町内会長として地域の自治活動や町政の浸透に努め、地域社会発展に貢献し、後進に道をゆずられた方。
・ 島山順太郎さん(二番町・67歳)
 町内会長歴15年
・ 石井 忠光さん(中村・71歳)
 町内会長歴10年
・ 伊藤富美市さん(中川原・70歳)
 町内会長歴10年
・ 小林 憲竹さん(広ヶ野・67歳)
 町内会長歴10年

◆優良納税功労表彰(個人)
 1. 組合員数20人以上の組合のうち、連続10年以上納期内完納した組合において、組合長または役員に職を5年以上努め、納税に特に功労があつた方。
 2. 納税思想の普及向上に尽力し、納税に特に功労があつた方。
(做)椎名 幸行さん
 (富田・享年66歳)

◆健康優良世帯(国保無傷病世帯)
 1. 被保険者2人以上の世帯で、連続3力年以上療養給付費の支給を受けないで、国民健康保険税を年度内に完納された方。
 2. その他、国民健康保険事業に功労があつた方。
・ 川上ヨリ子さん(紀久栄町)
・ 小玉 良一さん(台御蔵下)
・ 島山 広義さん(千日)

◆善行者表彰
 自ら進んで奉仕し、社会の浄化、後進の育成等に著しい功績のあつた方または10万円以上の金品を教育、福祉関係に寄与された方。
・ 千田 喜一さん(岡本一区・75歳)
・ 村上 敬二さん(矢場崎・64歳)
・ 金子 愛子さん(西野・63歳)
 (町交通指導隊員として、町民の交通安全意識の高揚に貢献)
・ 泉谷 基雪さん(昭辰町・62歳)
 (環境美化や除雪など、ボランティア活動に尽力)
・ 五小っこ登校見守り隊
 (五城目小児童の登校時における交通安全指導と児童への声掛け運動に尽力)

◆ふるさと愛郷寄附金感謝状
 平成20年～平成27年9月30日までに多額のふるさと愛郷基金を寄附された方。
(做)小林 司さん(東京都)
・ 米田 迪さん(神奈川県)
・ 飯田 充宏さん(兵庫県)
・ 加藤 文雄さん(神奈川県)

◆感謝状
・ 大石 清美さん(秋田市・67歳)
 (広報「ごじょうめ」になつかしの「ごじょうめのわらしだ」を永年にわたりに連載)
・ 伊藤 房子さん(落合・67歳)
 (3B体操の指導者として町民の健康増進と地域づくり活動に貢献)
・ 館岡 奥鵬さん(二番町・65歳)
 (消防出初式で永年にわたり詩吟を披露され、歌を通して消防団員の士気の高揚と火災予防思想の普及と向上に貢献)
・ 吉原 朋子さん
 (五城目第一中学校栄養士・57歳)

◆町制施行60周年記念作文
 テーマ「五城目町の未来」
 小学校の部
● 最優秀賞 石井 景風さん
 (五城目小6年)
● 優秀賞 永澤 凜桜さん
 (五城目小5年)
● 優秀賞 千田 菜月さん
 (五城目小6年)
 中学校の部
● 最優秀賞 佐藤 和さん
 (五城目一中1年)
● 優秀賞 伊藤明日美さん
 (五城目一中1年)
● 優秀賞 小林 瑞規さん
 (五城目一中1年)

佐藤成孝さんに総務大臣から感謝状



10月16日、地方議会の議員として多年（通算35年以上）にわたり在職し地方自治の発展に顕著な功労があつた佐藤成孝さん（82歳・雀館）に、高市早苗総務大臣から感謝状が贈呈されました。

佐藤さんは、昭和55年から町議会議員を連続9期務め、平成4年から4年間、議長を務められました。また、決算特別委員長、各常任委員長なども歴任されています。

本間信義さんに監査功労表彰



10月7日、平成27年度町村監査功労者表彰式が行われ、町村等監査委員として7年以上在職し、功労があつた本間信義代表監査委員（65歳・帝釈寺）が、全国町村監査委員協議会から功労表彰が授与されました。

本間さんは、平成19年12月から本町の代表監査委員を務められ、平成21・22年度は秋田県町村等監査委員協議会会長、全国町村監査委員協議会監事を務められています。



あきた創業サポートファンド 設立共同記者会見
共同記者会見でファンド設立を発表する秋田信金の平野敬悦理事長(中央)と7市町村長とフューチャーベンチャーキャピタル社の今庄啓二社長(左端)

ファンドを設立し創業を支援

10月1日、秋田広域での創業を資金面と経営面で支援しようとして、「あきた創業サポートファンド」が設立しました。このファンドには、県中央部の本町など3市3町1村と秋田信用金庫運営・管理をするフューチャーベンチャーキャピタル株式会社が出資します。

ファンドの投資対象は、本町を含む県中央部に本社を置く創業予定者や創業間もない企業、女性経営者、若手経営者などです。投資方法は、株式、新株予約権、新株予約権付社債で、1社当たりの投資金額は300万円から500万円まで資金ニーズにより変動します。また、定期的に売り上げ向上や生産管理などの経営支援も行われます。

10月13日には共同記者会見が行われ、渡邊町長は「本町は、地方創生推進のため、起業創出、雇用創出、若者の移住定住に結び付ける事業を展開している。設立されたファンドがそれらの事業をけん引していく力になり、多くの活力を誕生させるきっかけをつくるものと期待を寄せている」と話しました。

県老人クラブ大会で表彰



表彰された老人クラブの皆さん

10月7日に秋田県民会館で開催された第53回県老人クラブ大会で、老人クラブ活動の発展と高齢者福祉の向上に努められた町老人クラブ皆さんが表彰されました。

〔原知事表彰〕
・老人福祉功績者
宮城 正夫さん（蓬内台）
・優良老人クラブ
落合老人クラブ
（代表：伊藤隆さん）

〔全国老人クラブ連合会会長表彰〕
・100万人会員増強運動特別賞
畑町悠友会、昭辰町馬城会
〔県老人クラブ連合会会長表彰〕
・老人クラブ育成功労者
佐々木 ユキさん（恋地）
・優良老人クラブ
蓬内台老人クラブ
（代表：宮城正夫さん）

健康・子育て情報

温水プールで体力増進を図りましょう

屋内温水プールでは、健康づくりや介護予防として、各教室を開催しています。

教室の内容や時間帯は次のとおりです。興味のある方は、ご連絡ください。

- ▶ **アクアシェイプ教室** (毎週金曜日 19:00~20:00)
水中で軽度なダンスや筋力トレーニングを行い、ダイエット効果
- ▶ **水中ウォーキング教室** (毎週火・木曜日 10:30~11:30)
水の抵抗などを受けながら歩行し、筋力アップ効果
- ▶ **成人水泳教室**
 - ① 初心者クラス (水なれ、バタ足) (毎週金曜日 10:15~11:15)
 - ② 初級クラス (目標はクロールで25m) (毎週金曜日 11:15~12:15、13:15~14:15)
 - ③ 中級クラス (目標は平泳ぎ、背泳ぎで25m) (毎週金曜日 14:15~15:15)

※受講料3,000円、ほかに入館料200円が必要です。

お問い合わせ 五城目町屋内温水プール (☎852・4416)

住宅用火災警報器 電池切れに注意しましょう!



住宅用火災警報器の設置が、平成18年6月1日から義務化されています。

火事は決して他人事ではありません。万が一のときでも、火災警報器があればいち早く火災を知らせてくれます。逃げ遅れを防ぐためにも、火災警報器を設置しましょう。

また、火災警報器は専用の電池を使用しており電池寿命が約10年といわれています。10年を目安に本体が電池の交換をおすすめします。

お問い合わせ 町消防署 (☎852・2028)

戦没者等のご遺族の皆さまへ 第10回特別弔慰金が支給されます

- 戦後70周年に当たり、戦没者等のご遺族に第10回特別弔慰金(記名国債)が支給されます。
- ▶ **支給対象者**
戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日に、「恩給法による公務扶助料」や、「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方(戦没者等の妻や父母等)がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に、特別弔慰金が支給されます。
- ① 平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- ② 戦没者等の子
- ③ 戦没者等の孫
- ④ 上記1から3以外の戦没者等の三親等内の親族(甥、姪等)
※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有している方に限ります。
- ▶ **支給内容**
額面25万円、5年償還の記名国債
- ▶ **請求期間** 平成30年4月2日まで
請求期間を過ぎると第10回特別弔慰金を受けることができませんので、ご注意ください。
- ▶ **請求窓口** 町住民生活課

お問い合わせ 町住民生活課 (☎852・5112)

遊びにおいでよ『わんぱーク』

お子さんを遊ばせながら、子育てやお子さんの健康などについて一緒に話してみませんか。楽しい遊びを用意してお待ちしています。

▶ **時間**
午前9時30分~11時30分

▶ **対象**
町内の保育園等入園前のお子さんと保護者(乳児も大歓迎です)

▶ **11月10日(火)** 大川保育園
「体を動かして遊ぼう」

▶ **11月26日(木)** もりやまこども園
「保健相談」

お問い合わせ もりやまこども園 (☎852・3000)

五城目町出身の若者たちよ!集まれ!
東京で交流イベント
を開催します



町では、10月に引き続き「五城目ファン!ミーティング!」と題した若者の交流イベントを、東京都千代田区で開催します。対象は、町出身の若者や、町に興味を持つ若者です。

首都圏にお子さんやお友達がいらっしゃる方は、ぜひイベントを紹介してください。

▶日時 11月28日(土) 午後4時から

▶会場 the C (東京都千代田区内神田1-15-10)

▶対象 首都圏在住の20代から40代の町出身の方やそのご友人、町に興味を持つ若者

▶内容 第1部 トークショー 柳澤龍さん(町地域おこし協力隊)

第2部 交流会
▶参加費 2,500円 (軽食、飲み物付き)

▶定員 50人(先着順)
▶申し込みWEBサイト <http://gojomehub.jp/>

お問い合わせ
町まちづくり課
(☎852・5361)

◆90歳を迎えられた方(10月20日現在)
9月20日 □□ □□さん (いこいの里)
9月22日 □□ □□さん (北北口)
10月1日 □□□□さん (高千)
10月3日 □□□□さん (西磯ノ目)
10月5日 □□□□さん (御蔵町)
10月19日 □□ □□さん (高崎)

これからもお元気で。
元気に長生き!
町で90歳を迎えられた方をご紹介します
※掲載を希望しない方は、お察しに伺う際にお知らせください。

歌が得意
□□□□さん
(高千)



カラオケが得意で、特に村田英雄の歌をよく歌う□□□□さん。新聞を読んだり、テレビを観たりするのを楽しみにしているそうです。甘いものが大好きです。長寿の秘訣は「奥様の会話」とのことでした。

家族仲良く
□□□□さん
(高崎)



「毎朝、家の周りを掃除して、体を動かしています」と□□□□さん。長寿の秘訣は、病気をしないで健康でいること、なんでもよく食べること。家族みんなが健康でいることが、何よりの楽しみと教えてくれました。

長寿の秘訣は散歩
□□□□さん
(いこいの里)



若いころは山で杉の苗を植えていた□□□さん。畑仕事や折り紙が得意です。いこいの里でみんなで話していることを楽しみにされているそうです。「散歩と、好き嫌いせず何でも食べる」とが長寿の秘訣とのことでした。

健康がいちばん
□□□□さん
(御蔵町)



「毎朝、家の周りを掃除して、体を動かしています」と□□□□さん。長寿の秘訣は、病気をしないで健康でいること、なんでもよく食べること。家族みんなが健康でいることが、何よりの楽しみと教えてくれました。

早期健診を受診できなかった方へ
追加健診を実施します

【集団健診を希望される方】
日時 11月15日(日) 受付時間 午前8時～午前9時30分
場所 馬川交流センター
健診の種類 特定健康診査・一般健康診査・後期高齢者健康診査・がん検診(大腸・胃・肺・前立腺)・肝炎ウイルス検査
対象者と料金 早期健診を受診できなかった方
特定健康診査は国保加入者(無料)
後期高齢者健康診査は後期高齢者保険加入者(無料)
一般健康診査は30～39歳の国保加入者(無料)
がん検診等は40歳以上(有料)
※クーポン券対象者は無料
申込先と方法 健康福祉課 ☎852・5180
0へお電話ください。
受診時の持ち物 申し込みされた方に後日通知でお知らせします。

【個別健診を希望される方】
日時 12月29日(火)まで
健診の種類 特定健康診査
対象者 早期健診を受診できなかった方
国保(国民健康保険)加入者
申込先と方法 健康福祉課 ☎852・5180
0へお電話ください。
受診時の持ち物 国民健康保険証、後日送付する受診券
実施医療機関
・町内 笹尾医院、千葉内科医院、ささき内科クリニック
・町外 湖東厚生病院、児玉内科医院等
※ほか、男鹿・潟上・南秋地区の医療機関でも可能ですが、電話でご確認ください。

お問い合わせ 町健康福祉課 (☎852・5180)

献血にご協力いただきありがとうございます

けんけいちゃん

10月6日に2会場で献血キャンペーンを実施しました。五城目警察署では14人、五城目町役場では31人の方々から献血にご協力いただきました。ありがとうございました。

また、株式会社セコーと湖東3町商工会と五城目婦人会の皆様には献血協力の呼びかけに協力いただき、ありがとうございます。

次回の献血は1月に予定しております。献血にご協力をお願いします。

問い合わせ先
町健康福祉課 (☎852・5180)

11月 健診お知らせカレンダー

■ 健 診 ■

26日 乳児健康診査 (4・7・10か月)
対象 平成27年1月、4月、7月 生まれ
受付 12時45分～13時15分
場所 役場1階保健室

30日 1歳6か月児健康診査
対象 平成26年1月～5月生まれ
受付 12時45分～13時15分
場所 役場1階保健室

12月3日 3歳児健康診査
対象 平成24年4月～5月生まれ
受付 12時45分～13時15分
場所 役場1階保健室

■ その他 ■

10日・24日 母子健康手帳交付
受付 9時～15時
場所 健康福祉課
※指定日以外で交付を希望される方は、事前にご連絡下さい。

25日 離乳食づくり教室
対象 対象者には通知済みです
時間 10時～正午
場所 ケアセンター五城目

町健康福祉課 ☎852・5180

チャンピオンと町内からの出場者



▶□□□□さん(畑町)
女のためいき(森進一)



▶□□□□□さん(黒土)
PRIDE(今井美樹)



▶□□□□□さん(美郷町)
ロックンロールウイドウ(山口百恵)
チャンピオン



▶□□□□さん(矢場崎)
秋田酒屋唄(民謡)



▶□□□□さん(湯上市・西野出身)
何度でも(DREAMS COME TRUE)



▶□□□□さん(町村)
ラブユー東京(黒沢明とロス・プリモス)



▶□□□□さん(大川)
箱根八里の半次郎(氷川きよし)



▶□□□□さんと□□□□さん親子(築地町)
WINDING ROAD(絢香×コブクロ)



▶□□□□さん(新畑町)
ハネウマライダー(ボルノグラフィティ)



10月18日、広域五城目体育館を会場に、五城目町町制施行60周年記念「NHKのど自慢」の公開生放送が行われました。応募464組の中から選ばれた出場者20組が、全国に向けて自慢ののどを披露。ゲストの原田悠里さんと氷川きよしさんの歌声に会場は大いに盛り上がりました。この放送を通じ、五城目町の元気と魅力を全国に発信しました。

審査の結果、本番に出場する20組が決定し、そのうち本町在住者・町出身者からは8組が出場を決めました。会場へは延べ1,800人もの来場があり、出場者の応援をしたり、普段は見ることができない予選を思い思いに楽しんだりしました。

いよいよ迎えた生放送
生放送当日の18日、広域五城目体育館前には、午前11時の開場を今か今かと待つ観覧者の長蛇の列ができ、会場は約1,100人の観覧者で埋め尽くされました。放送直前には渡邊彦兵衛町長があいさつ。そして午後0時15分、鐘の音とともに生放送が始まりました。

最初に登場した出場者が明るく元気な歌声で見事合格すると、その後も14歳から89歳までバラエティに富んだ出演者が、すばらしい歌声や個性あふれるパフォーマンスを堂々と披露。司会の小田切アナウンサーやゲストの原田悠里さん、氷川きよしさんとの掛け合いなども番組を盛り上げました。

放送終了後は、チャンピオンに輝いた□□□□□さん(美郷町)とゲストの原田悠里さんと氷川きよしさんによる歌のプレゼントがあり、会場の皆さんで楽しい時間を過ごしました。

町の元気と魅力を全国に発信 町の紹介映像を撮影
放送に先立ち、番組冒頭で流れる町紹介映像の撮影が行われました。森山頂上から見下ろす街並みと朝市通りの観光協会祭りを合わせて開催している臨時日曜朝市が撮影されました。

体育館がステージに早変わり
生放送4日前からステージづくりが行われました。手際のいい作業により、見慣れた広域五城目体育館が、おなじみののど自慢ステージに変身し、フロアにはイスが1,100脚並びました。

小田切アナが町内を取材
生放送前日の17日午前、番組の司会を務める小田切アナウンサーが、放送に備えて、本町を知るために事前取材。朝市通りや道の駅五城目を訪れ、それぞれの特徴や魅力に触れました。

250組が参加した予選会
17日午後、本番同様に入場券が組まれた広域五城目体育館で予選会が開催され、往復ハガキによる申し込みのあった464組から選ばれた250組が出場しました。正午から始まった予選会は、すべて生演奏で行われ、全員が歌い終わったのは午後5時。



Nikki's Sojome Diary

五城目

ニッキのにつき

町の英語指導助手 (ALT) のニッキさんの連載エッセイです。感謝祭のごちそうのお話です。

Thanksgiving dinner.

Last year I introduced Thanksgiving, so this month, I want to talk about Thanksgiving dinner.

Thanksgiving is a time to give thanks for the people in our lives and the things we have, and a time for family and friends to gather together and enjoy each other's company while sharing food.

The main dish served on Thanksgiving is turkey. It's usually baked in the oven, but sometimes people will fry or grill it. Stuffing is a traditional side made of dried bread, celery and onions, turkey broth, and seasonings, all baked in the oven.

Lastly, there are many desserts, but the most popular one is apple pie. People also make pumpkin and sweet potato pie as well!



七面鳥やアップルパイなどのごちそうが楽しみ♡

サンクスギビングディナー (感謝祭のごちそう)

去年はサンクスギビング (感謝祭) について紹介をしたので、今月はサンクスギビングディナー (感謝祭のごちそう) についてお話ししたいと思います。

感謝祭は、大切な人たちや物に感謝をするときで、家族と友人たちと一緒に集まってお互いに食べ物を分け合いながら親交を深めます。

メインディッシュは七面鳥です。七面鳥は普通オーブンで焼きますが、油で炒めたりグリルで焼いたりもします。スタッフィング (七面鳥に詰めるもの) は、伝統的な副菜で、乾燥したパンやセロリ、玉ネギ、七面鳥の煮汁、調味料を混ぜてオーブンで焼きます。

最後にはデザートもありますが、一番人気はアップルパイです。パンプキンパイやスイートポテトもよく作るんですよ。



がんばる人にまる

(敬称略)

第4回五城目招待ミニバスケットボール交流大会

- ❖男子 ▶優勝 五城目男子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- ❖女子 ▶優勝 五城目女子ミニバスケットボールスポーツ少年団

第44回全県少年ラグビーフットボール大会中学年の部

- ▶優勝 飯田川ラグビースクールA
- (大石 英治 (五城目小4年)
- 武田 佑汰 (五城目小4年)
- 大沢 春音 (五城目小4年)
- 齋藤 孔 (五城目小4年)
- 大石 哲寛 (五城目小3年)
- 大沢 優音 (五城目小2年)

「トラックの日」第20回絵画コンクール

- ▶最優秀賞 佐藤 紅花 (五城目小5年)

第30回秋田国際ファミリーマラソン大会

- ❖3km男子小学4~6年

- ▶第1位 加藤 竜聖 (五城目小5年)

第1回臨書展題材漢詩楓橋夜泊

- ❖楷書書写の部

- ▶優秀賞 近藤 乃愛 (五城目一中1年)

第50回記念弘法大師奉賛高野山競書大会

- ▶高野山書道協会賞 近藤 乃愛 (五城目一中1年)

潟上市・南秋田郡秋季体育大会

- ❖ソフトテニス女子個人 1年生大会
- ▶優勝 本間 倫子・川村 珠華 組 (五城目一中1年)

- ❖陸上競技個人の部

- 男子共通400m
- ▶第1位 加藤 優太 (五城目一中2年)

ドチャベン(土着ベンチャー)挑戦者たち!



「五城目は天国!」と昆虫大好きな都会の子

地域おこし協力隊通信

2歳から小5まで男の子4人! 魅力的な竹内一家★



素敵な移住者、増加中!

◆移住者たちがやってきた!

この夏、五城目町に3世帯が移住してきました。4人のお子さんと共に恋地集落に移住してくださった竹内家は、初めてお会いした日から少しずつお手伝いなどをさせていただき1年越しでの実現に至ったため、感慨もひとしおです。早速、川魚やおもちゃのお裾分けなど、地域の皆さまに温かく受け入れていただいているとのこと。

「なぜ五城目へ? と聞かれるけれど、逆に、なぜ五城目じゃないの? と。秋田市から近いのに、伝統や自然など、お金で買えないものがいっぱいある五城目の魅力は本当にすごい! 子どもたちを自然の中で自由に遊ばせながら、五城目の魅力的な環境を活かした活動なども創っていきたい」と、竹内夫妻。嬉しいですね!

こちらの竹内家のインタビューをはじめ、町の集落活動(清流の会・小倉集落・恋地集落)、五中の給食、キイチゴ研究会、有限会社アグリ、町長やまちづくり課の声、私たち協力隊の活動など、五城目のことが盛りだくさんの書籍『シリーズ田園回帰②総力取材 人口減少に立ち向かう市町村/『季刊地域』編集部』も、一読の価値あり! 第2章は丸々、五城目町の特集です。ご興味のある方、ぜひご覧になってみてくださいね。

◆きっかけは……五城目人!

また、「五城目に移住して、起業しませんか?」と呼びかけている「ドチャベン」

ン(土着ベンチャー)プログラムの現地ツアーでは、23人の方が移住候補地として五城目に足を運んでくださり、どんな仕事ができるのか。今からとてもワクワクします。

どうして、移住したいと思ってくださる方たちがいるのか。それは、「五城目が魅力的だから」に他ならないと思います!

お休みを利用して初めて町へ遊びに来てくれた私の友人は、「お米もお酒も自然も、そして出会いも、美しいものばかり」と、うっとり。6歳の娘さんも「ここに10週間いたかった!」と名残惜しんでいました。朝市でおやきをほお張り、さらに新鮮な海老を食べるべく「あつたか五城目」さんでお醤油を貸していただいたり……「県外からお客さんがいらしているみたいだから」とご近所の方が「かまぶく」を持ってきてくださったたり……移住検討者がひよんなことから町の人々と夜遅くまで日本酒を呑み交わしたり……

この地で暮らす人たちの良いエネルギーに触れて、訪れた人に愛とパワーと笑顔が広がる。異質なものが出会うと、かけあわさって、素敵なゴチャマゼが生まれる。多様な「人」がいて「縁」があつて「交流」があるからこそ、この地に移住したい! という思いや行動に繋がるのだなあ、としみじみ感じています。五城目の皆さま、いつもありがとうございます!

(今月の担当…丑田 香澄)

広域五城目体育館前のゴールを目指し、14チームが上小阿仁村地域センター前をスタート



10月4日、51回目を迎えた五城目・上小阿仁間駅伝競走大会が行われました。今大会には、町内外から14チームが参加。6区間、36・5kmの起伏のあるコースをたすきでつなぎ、健脚を競い合いました。

大会結果(敬称略)

- 優勝 潟上市陸協
- 準優勝 上小阿仁体育協会
- 第3位 秋田市仁井田陸友会
- 第11位 五城目町消防
- 第12位 町役場競走部
- ※五城目陸協は途中棄権

五城目・上小阿仁間駅伝競走大会

6種類の味比べが楽しいだまこ合戦



10月10日、秋の朝市きのこまつりに合わせ、町内6店舗のだまこ鍋を味比べできる「だまこ鍋合戦」が開催されました。500円のチケット1枚でだまこ小どんぶり

松竹が2年連続だまこ大名だまこ鍋合戦27年秋の陣

3杯味わい、お気に入り投票し、五城目1番のだまこ鍋が選ばれました。1位のだまこ大名は「松竹料理センター」、2位のだまこ御前には「赤倉山荘」が選ばれています。

結婚50年をみんなで祝い金婚を祝うつどい開催

10月6日、五城館で今年結婚50年を迎えられたご夫婦をお祝いする「金婚を祝うつどい」を開催しました。当日は、対象となるご

夫婦56組のうち、15組が出席。皆さんの記念撮影の後、渡邊町長がご夫婦一組ずつに賞詞と記念品を手渡し、金婚をお祝いしました。



佐川篤さんの秋田万歳を楽しみました

町長交際費を公開します

町では、行政運営の一層の透明性を図り、町民に開かれた「誇りと信頼のあるまちづくり」を進めるために、町長交際費の支出状況を公開します。

◆交際費の支出状況(9月)

分類	件数	内容	支出額
祝費	2件	(株)アイセス創業35周年記念祝賀会、広ヶ野町内会50周年記念祝賀会	20,000円
会費	2件	五城目町社会福祉大会副知事との懇談会、町村会理事会懇親会	14,000円
その他	6件	秋田25市町村対抗駅伝大会激励、男鹿・潟上・南秋地区芸術文化振興大会、富津内小学校跡地太陽光発電事業地鎮祭、秋田25市町村対抗駅伝大会、西野町内会祭典、グループホームすずめだて秋祭り	20,818円
合計	10件		54,818円
平成27年4月～9月の合計			574,524円

町長の主な予定(11月)

- 1/町芸術文化章授賞式(町民センター)
- 3/町制施行60周年記念式典(広域五城目体育館)
- 6/国道285号中津又道路開通式典(町内)
- 8/ふるさと五城目会総会(東京都)
- 10/秋田県・市町村協働政策会議総会(秋田市)
- 18/全国町村長大会(東京都)
- 24/共済組合業務監査(秋田市)
- 30/総合事務組合議会議員等視察調査(～12月2日・滋賀県)

五城目町民憲章

わたしたちは郷土を愛し五城目町民であることに誇りをもち、歴史と伝統をうけつぎ創造性ゆたかな町をつくる願いをこめてこの憲章を定めます。



- 1、自然と親しみ美しい町をつくります
- 1、たがいに助けあい思いやりのある町をつくります
- 1、教育を進め文化の香り高い町をつくります
- 1、元気で働き活力に満ちた町をつくります
- 1、きまりを守り明るい町をつくります

ふるさとを想う

松橋 勝夫 (内川小川口出身)

昭和45年、高校卒業と同時に、茨城県日立市にある某製作所に入社。10年後、東海村に移住し、3年前に定年退職しました。現在は健康を意識し、毎日のようにスポーツジムに通い、筋トレやランニングをして過ごしています。私の生家は内川小川口です。田舎にいたころは、よく山に行っていました。春はワラビやぜんまいなどの山菜採り、夏は近くの川で泳いだり、岩魚のつかみ取り、秋はキノコやアケビ採り、冬は針金で作った罾を林の中に仕掛けて野兔獲り。兔を獲った時は祖父から小遣いを貰っていました。



入間基地の航空ショーで

ただ、見知らぬ若い人を見かけた時は、誰の家の子どもなのか判らないことに、ふるさとを離れてからの年月を感じました。小学校、中学校はすでに廃校になり寂しく感じますが、全国的に年々空き家が増えている昨今、我が小川口の集落はまだそんなこともなく嬉しい限りです。五城目町の人口も年々減少している様子。ふるさとがある喜びと懐かしさは、ふるさとに住んでいる人々が、元気で長生きしてこそだと思います。高齢化が進むけれども、いつまでも健康で元気でいてくれることを祈ります。

文芸

ごじょうめの

一短歌 一
 好天に恵まれめぐる中尊寺
 行き交う人のみな静かなり
 三十の鉢菊に輪台結びゆく
 咲き初めし仄かな香に包まれて
 朝霧の晴れゆく農道大手振り
 稲わらのほい吸いつつ歩む
 吉備の野の野面の紅をささげもつ
 彼岸花彼岸花野の彼岸花
 一俳句 一
 この家も住みしあと有り草茂る
 朝市の枡で計りしなめこ売り
 風化佛日天まぶしくて秋の虹
 望み少し紫苑のように高くかな
 秋彼岸伝統守る郷に住み
 一川柳 一
 生きてるな空気がうまい深呼吸
 遺産より思い出欲しい家族愛
 今だから笑顔も見せる病み上がり
 茫蟬の明日の命へ米を研ぐ

下樋口 工藤 誠子
 浦横町 大宮 一郎
 岡本 大石 政子
 下樋口 小熊 正明
 上樋口 猿田ひろ子
 高崎 館岡 克巳
 新畑町 近江 安司
 今町 伊藤 み魚
 寺庭 石井 テツ
 町村 石井トモ子
 東磯ノ目 菊地 風月
 畑町 三浦 春水
 鍋谷 福枝



公民館図書室 だより
 新着図書紹介
 一般書 ●スクラップ・アンド・ビルド(羽田圭介著)
 ●流(東山彰良著)
 絵本 ●かさ
 ●いしゃがよい
 ●まゆとおに
 ●あやとり いととり1・2・3
 ※お問い合わせ 中央公民館 ☎852・4411



毎月たくさんのお新刊が届いています

人権困りごと相談

お問い合わせ
町総務課 (☎852・5332)
人権などの困りごとについて、人権擁護委員にお気軽にご相談ください。
▶人権困りごとなんでも相談室
・日 時 11月19日(木)
午後3時～午後5時
・会 場 朝市ふれあい館

ちびっこスグッチ広場 in はちパル

問い合わせ先：秋田地域振興局
福祉環境部企画福祉課 (☎855・5171)
子ども・子育て支援推進秋田周辺地区協議会では、子どもや家族、地域住民等の交流を目的としたイベントを開催します。
▶日 時 12月6日(日)
午前10時～午後2時
▶場 所 はちパル(八郎瀧町えきまえ交流館)
▶内 容 木育コーナー、お店屋さんごっこ、人形劇など
※参加費は無料です。

講演会と意見交換会を行います

問い合わせ先：湖東3町商工会
五城目事務所 (☎852・3460)
湖東3町商工会では、ハバタク株式会社代表取締役の丑田俊輔さんと、シェアビレッジ管理人の半田理人さんの講演会と意見交換会を行います。
▶日 時 11月26日(木)
午後3時～午後4時30分
▶会 場 町民センター
▶演 題 シェアビレッジや土着ベンチャーの取り組み
▶定 員 一般30人、商工会員80人
▶申込締切 11月16日(月)まで
※入場は無料です。お申し込みは、上記問い合わせ先まで。

防衛省採用試験のお知らせ

問い合わせ先
自衛隊秋田募集案内所 (☎864・4929)
防衛省では27年度採用試験を次のとおり行います。
▶自衛官候補生(二次募集)
・受験資格 18歳以上27歳未満の男子
・受 付 11月16日(月)まで
・試 験 11月22日(日)
▶陸上自衛隊 高等工科学校
・受験資格 15歳以上17歳未満(平成11年4月2日～平成13年4月1日までに生まれた者)の男子
・受 付 (一般)平成28年1月8日(金)まで(推薦)12月4日(金)まで
・試 験 (一般)平成28年1月23日(土)(推薦)平成28年1月9日(土)～1月11日(月)までの間の指定する1日

秋田県自主防災組織リーダーと意見交換会

問い合わせ先
町住民生活課 (☎852・5112)
秋田県内の自主防災組織の方々や市町村の枠を超えて意見交換をしてみませんか。これから各町内会において、防災活動に力を入れようとする役員の方々などの参加をお待ちしています。
▶日 時 11月15日(日)
午後1時～午後4時
▶会 場 ルポールみずほ(秋田市)
▶対象者 自主防災組織のリーダー等
▶定 員 合計で4人程度
▶内 容 講演、自主防災の活動全般について意見交換など
▶申込期限 11月9日(月) 正午まで
▶送 迎 希望者には送迎します。役場集合 正午(予定)

子育てを学ぼう

問い合わせ先
五城目地区公民館 (☎852・4411)
五城目地区公民館では、子どもが1歳未満、妊娠中、または近い将来子どもを産みたいとお考えの方を対象に勉強会を開催します。子育てにおける知識や知恵を学んでみませんか。
▶日 時 12月6日(日) 午後1時～
▶会 場 町民センター
▶講 師 鈴木恵子さん(元天王幼稚園・天王保育園園長)
※ご夫婦でご参加ください。託児所所有。対象外の方でも参加できます。※お申し込みは上記問い合わせ先まで。

地産地消・食育を楽しく学ぼう

問い合わせ先
町農林振興課 (☎852・5215)
各家庭で古くから作られている郷土料理「だまご鍋」。「だまごもち」の由来や作り方などを学んでみませんか。もりやまこども園とコールもりやまの皆さんによる「だまごのうた」の披露もあります。
▶日 時 11月17日(火)
午後2時～午後4時
▶会 場 朝市ふれあい館
▶主 催 町食育推進会議
▶持ち物 エプロン・三角巾
※参加費は無料です。

秋田県最低賃金が695円に改正

問い合わせ先
秋田労働局賃金室 (☎883・4266)
秋田県最低賃金は、本年10月7日から「時間額695円」に改正しました。最低賃金は、臨時、パート、アルバイトを含む秋田県内で働くすべての労働者に適用されます。詳しくは秋田労働局賃金室へお問い合わせください。

八郎湖合唱祭

問い合わせ先：八郎湖合唱連盟事務局
草皆 (☎090・2276・2415)
合唱祭の祭典「第26回八郎湖合唱祭」を開催します。今年は五城目町を開催地として、周辺市町村から16の団体、約300人が発表を予定しています。
お気軽にご来場ください。
▶日 時 11月8日(日)
午前11時30分開場
正午開演
▶場 所 五城目町地域活性化支援センター(旧馬場目小学校)
※入場は無料です。

求職者のための公共職業訓練受講生を募集

お問い合わせ
ポリテクセンター秋田 (☎873・3178)
▶訓練期間 平成28年1月5日(火)～平成28年6月30日(木)6か月
▶訓練時間 午前9時20分～午後3時40分
▶会 場 ポリテクセンター秋田(潟上市)
▶訓練科(定員)
・機械加工技術科(15人)
・電気設備科(15人)
・ビル管理技術科(18人)
▶募集期間 11月26日(木)まで
▶受講料 無料(テキスト代等は自己負担)
▶応募資格 ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身につけて再就職を希望される方
※講習内容などの詳細は、上記問い合わせ先または同センターHPまで。

11月5日は津波防災の日です

問い合わせ先
五城目警察署 (☎852・4100)
平成23年の「東日本大震災」と昭和58年の「日本海中部地震」では、亡くなった方のうち、9割が津波が原因といわれています。
沿岸で地震を感じたら、高台に避難しましょう。
▶津波の心得5か条
・地震を感じたら、まず高台に避難しましょう
・近くに高台がない場合は、丈夫な

建物で、より高い階へ
・逃げるときは川沿いを避けましょう
・防災無線、ラジオ等で正確な情報を確認しましょう
・津波は繰り返し来ます。注意報・警報解除まで注意しましょう

環境と文化のむらイベント 自然観察会と体験教室

問い合わせ先
県環境と文化のむら (☎852・2202)
▶開催日時とイベント
・11月7日(土)
「葉っぱのメッセージカードづくり」落ち葉とビーズでオリジナルカードを作ろう!
・11月15日(日)
「組子細工を体験しよう」町の伝統工芸を体験してみよう!
・11月28日(土)
「クリスマスリースづくり」オリジナルリースで素敵なクリスマスを迎えよう!
▶時 間 午前10時～正午(午後の部：午後1時30分～午後3時30分)
▶会 場 環境と文化のむら(野鳥の森)
※参加は無料。お申し込みは上記問い合わせ先まで。

町ホームページのURLが変わります

問い合わせ先
町まちづくり課 (☎852・5342)
町ホームページをリニューアルしました。それに合わせ、URLも変更しています。
新しいURLは「www.town.gojome.akita.jp」です。ブックマークなどの登録をされている方は、変更をお願いします。

社会福祉協議会へ寄せられた善意

問い合わせ先
町社会福祉協議会 (☎852・5192)
▶香典返しに代えて
・9月16日 3万円 □□□□さん 大川4区(亡き妻 □□□さん)
・9月29日 3万円 □□□□さん 古川町(亡き父 □□□さん)
・10月13日 5万円 □□□□さん 脇乙(亡き母 □□□さん)
▶寄付金
・9月17日 9,302円 湖東厚生病院(バザー売上金)
・10月5日 1,000円 □□□□さん(一円玉寄付)

ルールを守ってたのしいくらし

11月は「4時からライト&ピカッと反射材運動」を実施します

夕暮れが早くなっています。ドライバーの皆さんは、午後4時を目安に早めのライト点灯を心がけましょう。
歩行者や自転車利用者の皆さんは、反射材等や明るい服装の着用をお願いします。



9月30日、町交通安全母の会では、町交通安全協会協力のもと、子ども用の反射材を配布しました。

平成27年飲酒運転等追放競争結果 10位(全県25市町村) 平成27年9月末現在

枝豆は「あきた香り五葉」のみを使用
つぶつぶ食感が楽しい!

JAあきた湖東と花立牧場ミルジの共同開発

枝豆アイス

好評販売中/全国発送も承ります!

枝豆アイス取扱店
JA農産物直売所「湖東のやさしい畑」 ☎893-6230
秋田まるごと市場/秋田新幹線「こまち」車内販売/秋田空港
花立牧場工房ミルジ商品取扱店

